

東芝国際交流財団助成

(対日理解の促進に関する調査研究に対する助成)

東大比較文学会 若手奨励研究第2回コロキウム

日本を意識すること

—中世と近代とにおける「日本」の形成—

発表題目 1

吉田兼俱の『日本書紀神代卷抄』の〈神代〉

発表者：ヴィクトリア・ストイロヴァ (科研「東アジア古典学としての上代文学の構築」特任研究員)

ディスカッサント：金成恩^{キムソンウン} (東京大学大学院・比較文学比較文化専攻博士課程)

発表時間：15:45 -17:00 (質疑応答30分)

発表題目 2

保田與重郎における「東洋」と「日本」 — 『日本の美術史』 (昭43) を中心に

発表者：李京僖^{イキョンヒ} (東京大学大学院・比較文学比較文化専攻博士課程)

ディスカッサント：韓程善^{ハンジョンソン} (東京大学大学院・比較文学比較文化専攻博士課程)

発表時間：17:00 -18:15 (質疑応答30分)

日時 2008年12月22日 (月) 15:30 -18:30

場所 東京大学駒場キャンパス 18号館4F コラボレーションルーム4

無料・一般来聴歓迎 (予約不要)

主催：東大比較文学会

後援：東芝国際交流財団

連絡先：東大比較文学会事務局

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学比較文学比較文化研究室 気付

電話：03-5454-6330 ファックス：03-5454-4325

mail: todai-hikaku@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

<http://www.todai-hikaku.org/>